

公共施設の縮減目標と適正配置計画の基本方針

総務委員会
3月10日
所管事務調査
公共施設適正配置計画
改定版(案)

公共施設適正配置計画の改定版(案)についての説明を受けました。主な質疑は次のとおりです。

【問】公共施設適正配置計画の見直しの経緯は。

【答】計画の策定後4年が経過。社会情勢の変化や上位計画等との整合性を図るため。

【問】2015年度(平成27年度)以降の4年間で達成した面積縮減の内容は。

【答】旧小坂井町以外の3町の老人憩の家を用途廃止するなど、14施設、約5千平方メートルを削減。

【問】小坂井地区に続く新たなモデルエリアの取り組みは。

【答】一宮地区で、実現可能と考えている。



公民館・生涯学習会館の再編方針を策定

市民文教委員会
3月11日
所管事務調査
公民館・生涯学習会館
再編方針(案)

公民館・生涯学習会館再編方針(案)の説明を受けました。主な質疑は次のとおりです。

【問】公民館の駐車場不足への対応は。

【答】再編後も施設規模は変わらず、すぐに解決されないが、建て替えの際に検討する。

【問】再編後の休館日と開館時間は。

【答】毎週月曜日と年末年始のみを休館日とし、午前9時から午後10時まで開館する予定。

【問】使用料の決め方は。

【答】新たに統一した使用料基準を設定する。他市の状況や現状の単価を考慮し、部屋の面積に応じた設定とする予定。

【問】今後の公民館まつりは。

【答】これまで主体となっていた運営委員会に代わる公民館まつり実行委員会が組織できれば、市からの委託事業としての開催も検討している。

その他に開催された委員会など

- 2月6日 政策課題調査特別委員会
東三河創生戦略
第2期豊川市まち・ひと・しごと創生
総合戦略
- 2月10日 議会協議会
マニフェスト工程計画

豊川市議会公式 Facebook



左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

市議会の活動をより身近に感じていただけるよう、議長の公務の様子や本会議、委員会の内容などを、写真を交えて発信しています。

豊川市議会公式 Facebook 検索

令和元年度 常任委員会の 所管事務調査報告書を まとめました

常任委員会活動の活性化を目的に、常任委員会の所管事務の中から1年間の調査項目を選定し、各委員会ごとに市の現状、先進地の事例などの調査を実施しています。このほど、令和元年度の活動のまとめとして報告書を作成し、関係各部署へ配付を行いました。

各委員会の所管事務調査報告書は、市議会ホームページから閲覧することができます。



左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。